

ウィズ・コロナ

新しい生活様式の中で



新型コロナウイルスの発生により、私たちの生活や仕事のあり方が大きく変わってきました。感染者数が減少し、「コロナ禍」と言われる状況が落ち着いてきたとしても、ワクチンや特効薬が開発されるまではコロナと共存する「ウィズ・コロナ」の考え方に合わせた新しい生活様式に対応していくことが求められます。今月は、ウチヤマグループの中で実施されている取り組みをいくつかご紹介します。

① 施設内でお祭り

今年は各地でお祭りが中止になる中、さわか宗像館では職員が「博多どんたく」のパレードを館内で再現しました。頭につけている花笠の花は、すべて入居者様の手づくりです。どんたく隊の予告なしの登場に、皆様最初はとて驚かれていましたが、外出できない中でお祭りが見られたことに感動して涙を流したり、一緒に踊って楽しまれたりして、大成功の試みでした。併設の放課後等デイサービス「さわか愛の家むなかた館」の子どもたちにもお披露目すると、目をキラキラさせて見てくれました。



さわか宗像館



さわか宗像館



さわか愛の家むなかた館



さわか宗像館



さわか宗像館

② 手づくりの外食

飲食店の休業が拡大して店舗での食事ができなくなったため、放課後等デイサービス「さわか愛の家」では、職員と子どもたちが自分たちでハンバーガーやポテトを調理して、施設の外でランチを楽しみました。外にもなかなか出られず退屈していた時期、料理だけでなくそれを入れる袋も自分たちで作ることに、児童たちもノリノリで協力してくれました。



さわか愛の家しものせき館



さわか愛の家しものせき館



さわか愛の家しものせき館



さわか愛の家あさくら館



さわか愛の家あさくら館

③ 免疫力アップ

全国各地の高齢者施設では、外出の自粛が続く施設内の生活でも、入居者様に体力をつけてこの夏を乗り切っていただくために、うなぎを召し上がっていただきました。スタミナアップ・免疫力アップで、コロナウイルスに負けず、元気に過ごしましょう！



さわかいなざわ館



さわか桜参番館



さわかさがみはら館

コロナに負けず 異業種へチャレンジ!

新型コロナウイルスの感染拡大による非常事態宣言により、ボナーが運営するカラオケ店でも多くの店舗で営業の自粛が行われる中、「クロック倶楽部川宮店」(福岡県田川市)でアルバイトとして勤務していた小林さんは、同じ市内にあるグループ内の介護施設「さわやか田川館」へ出向し、4月13日より介護職員としてのキャリアをスタートしています。



さわやか田川館 小林 祐樹さん

クロック倶楽部が一時休業となって困っていたところ、グループ内の介護施設で受け入れていただけるというありがたいお話があり、さわやか田川館で働くことにしました。未経験ですが、元々介護の仕事には興味があったため、毎日が新鮮で得ることも多く、とても充実したライフワークとなっています。クロック倶楽部で培ったお客様第一主義のモットーを胸に、5つの「り」で入居者様の毎日の生活を少しでもお手伝いさせていただきたいと思っています。



さわやか田川館
森元 謙一施設長より

仕事を始めて1週間ほどで、本人から「仕事が楽しくて仕方ありません。できればこれからも介護の仕事がしたいです」と言ってくれました。クロック倶楽部でマナーについての指導がよくされており、笑顔での接遇は入居者様からも好評です。日々の業務でも基本を大事にしている、何より一番大切な高齢者への感謝の気持ちが身に着いています。何事においても「なぜ」を考えてわからなければ質問してくれます。これからは田川館でより一層活躍できる人財となるよう、しっかり育てていきます。

父の自宅介護がきっかけで入った介護業界も5年ほど経過し、介護福祉士の資格を取得して次のステップに生活相談員を目指したいと考えました。しかし、前の職場はグループホームで生活相談員は置いておらず、転職サイトを見ても管理者や生活相談員の経験者に限定されていました。ちょうどその頃にさわやか枚方館の職員募集のチラシを見つけ、このチャンスを逃してはいけないと思うすぐに職場見学に参加し、その後面接を経て昨年の7月に入社しました。当初は冬頃を転職のタイミングで考えていましたが、半年早めてでも枚方館との出会いを大切にできて良かったと感じています。

介護業界に入る前は携帯ショップで販売を行っていました。お客様と接してお話をするという意味では今と同じですが、大きく違うのはお客様の求めるものを純粋に考えられることです。販売の際にはお客様が求めるものを聞きつつ、こちらの売りたい商品を勧めていただくことが多かったのですが、介護業界では全ての要望を叶えることは難しくとも、お客様に寄り添う形で話ができることに、自分の中で喜びとやりがいを感じています。

入社して特に嬉しかったことは、居室のフロアに上がった際に入居者様から「お兄ちゃんが来てくれると体が元気になるわ」と言ってもらえたことです。なるべく入居者様と交流を持つように心掛けていますが、フロアのスタッフに比べると接触が少ない中で入居者様に「元気になる」と言ってもらえることはとても嬉しく、日々の仕事の活力になります。こうした小さな喜びをたくさん見つけていけるように、自分自身が毎日笑顔で楽しく仕事に取り組んでいきたいと思います。

趣味は、映画鑑賞、カラオケ、時々山登りです。カラオケで大きな声で歌うとストレス発散にもなります。枚方館のカラオケ倶楽部にも入りました。早く新型コロナが落ち着いてカラオケ倶楽部が再開してほしいと思います。映画はやはり映画館に観に行くのが好きです。大きなスクリーンと大音量で観る映画は迫力が違います。山登りはあまり本格的ではないのですが、近くの国見山へ時々リフレッシュのために登り、頂上からの景色をいつもスマホで撮影しています。

生活相談員として働くのは枚方館が初めてで、まだまだ引き出しが少ないので、牛房施設長や増田副施設長に指導していただきながら、皆様に安心して生活していただける環境作りをしたいと思います。そして入居者様やご家族様はもちろん、職員の方々からも信頼してもらえる人財を目指してまいります。

輝くスタッフをご紹介します

キラリ 一等星



生活相談員

松本 浩幸さん 33才

さわやか枚方館
[大阪府枚方市]

ベスト日報賞

ウチヤマグループで働く皆さんの日報をご紹介します！



中山 えりかさん

コロッケ倶楽部 三田川店

佐賀県神埼郡

久しぶりに来店されたお客様が、いつもとは違う機種で入室されました。フードをお持ちした際に、モニターの画面上の歌詞を書き写されており、その後もしばらく何度も曲を入れては書き、を繰り返しておられたので、手元のタッチパネルのリモコンに歌詞を表示できることを説明すると、たいへん喜ばれました。「やっぱり、色々聞かんと分かんね」と言われたので、「小さな事でも、何でも聞いてください」とお伝えしました。来店されたお客様に、来て良かったと思っていただける接客を、今後もしていきたいと思っています。



藤原 真紀ホーム長

グループホームみどりのき

福岡県北九州市

今日は指定更新に関する提出書類を作成しました。スタッフの資格証等も改めて見ていると、皆それぞれに成長してきたことがよくわかります。私がここに来て5年目になりますが、ずっと変わらず勤めていてくれるスタッフもいて、本当に感謝しています。当初は指示待ちだったスタッフも今では自らの意思で考え、行動するようになりました。介護技術や認知症ケアのレベルも上がってきたと思います。今年は介護福祉士も増えました。この調子で少しずつ上を目指して、皆で成長できたらいいなと思っています。たくさんの経験をさせていただいている入居者様にも感謝です。

産んでくれて育ててくれてありがとう



私が福祉に興味を持ったのは高校2年生の時でした。当時、母が高齢者に関わる仕事に就いていて、仕事で嬉しかったことや大変だったことなどを聞くうちに「自分もやりがいのある仕事に就きたい」と思ったのがきっかけです。大学のオープンキャンパスに何度か参加したことで、福祉の仕事への興味がいつそう高まり、両親に相談して福祉関係の学部に進学させてもらうことができました。

父は公務員で、法務局に今でも勤めています。楽しいことばかりでなく、辛いことや大変なこともあると思いますが、父からは仕事の愚痴を聞いたことがありません。そうした仕事に対する前向きな姿勢や家族に配慮する優しさを含め、父のことをとても尊敬しています。

東神楽館に入社してから6年目を迎えています。優しい入居者様や他の職員さんのおかげで日々、自分自身が成長できることを嬉しく思っています。また同時に、私が希望した福祉の道で働けるように、いつも応援してくれ、悩んでいる時には励ましてくれた両親の存在の大きさを改めて感じています。

社会人となった今でも、私のことを心配してくれている両親に、心から感謝しています。これからまだまだ迷惑をかけてしまうことや、頼りにすることがあると思いますが、少しずつでも今までの恩返しができるように頑張っていきたいと思っています。

生んでくれて、育ててくれてありがとう。これからもよろしくお願いします。



生活相談員

鈴木 拓人さん

さわやか東神楽館

北海道上川郡

おたよりのご紹介



さわやか和布刈式番館

今月五月十日の母の日に赤いカーネーションを頂き、本当に有難う御座いました。これからは健康第一でリハビリと運動に頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

(施設)入居の山本様より

ブログへのコメント

入居者様・利用者様のご家族より

さわやか桜館

母の九十一歳誕生日のお祝いに、コロナの影響で東京から出向けず花を贈りましたが、この様に素敵なお花を届けて頂き誠に有難う御座います。ちよつと緊張気味ですが目力のしっかりした元気な姿をみて安心しました。引き続きお世話になります。引き続きよろしくお願い致します。来月以降、コロナの影響が落ち着きましたら、訪問したく許可等ご連絡お待ちしております。

さわやか和歌山館

いつも楽しい企画有難うございます。面会禁止は寂しいですが、やむを得ないです。スタッフの皆様におかれましては、大変ご苦労をお掛けしています。ご自身のお体も大切にしてください。

さわやかながれやま館

今日はリハビリを頑張っている母の姿を見ることが出来てとても安心しました。皆さん、真剣にリハビリ体操を頑張りがらも、楽しくそう！これも、指導してくださっている先生のお人柄と笑顔のおかげだと思っています。そして楽しいブログ、いつもありがとうございます！さらに、ビックリするほど早い野菜の成長。いつもお世話頑張っていたら、入居者様とながれやま館の職員の皆様、本当に凄いです。

さわやかグループホームはなみずき

この度は、五月生まれのお誕生会ありがとうございました。少し頬がふくらみ、嬉しく思っています。きつと母も食べられる量が増えてきているのだと察しております。規則正しい生活と美味しい食事、心暖かいご配慮に感謝しております。



さわやかだより

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します。



さわやかおかざき館 愛知県岡崎市

みんなで一緒に花壇作成

コロナウイルス対策で自粛しており、お外に出る機会も少なかったから、全員参加で外の空気を吸いながら日向ぼっこも兼ねて園芸にチャレンジしてみました。まずは準備ですが、突然「ガーデニングやるぞー!」って感じで、バタバタと買い物に行って準備完了!

すごい!すごい!お花は60苗とその他もろもろ準備しました。皆で植えて、楽しんで!

では、皆で作った花壇はどんな感じに出来上がったでしょうか。これから皆で毎日、朝夕水やりをして、利用者様と一緒に育てていきます。(河村 勝己・鈴木 道子)



さくらさん ばん
さわやか桜参番館 秋田県秋田市

生け花レク

朝から愚図ついたお天気にもかかわらず大人気の生け花レクが始まるとホールがパツと明るくなりました。仲良しさんでペアを組み、あれこれ相談しながら完成させるのも楽しいですね。

お花はどなた様にも素敵な癒しですね。皆さん「私も私も!」と素晴らしい笑顔を見せてくださいました。完成した生け花を愛でながら美味しいおやつもいただきました。(今野 南海子)



さわやかあびこ館 千葉県我孫子市

あびコロッケ!



今月は料理レクを実施しました。作ったのは、あびコロッケ。コロッケはコロッケでもただのコロッケではありません。今が旬の空豆を入れました。

それではクッキングスタートです。皆さんで教え合いながら作っていきます。最後に職員が少し形を整えてコロッケ種の完成です。

早く食べた〜い。いよいよ実食です。いただきます。空豆のコロッケ初めてだけど美味しい。手作りの料理はやっぱり美味しい。美味しすぎて踊っちゃう。お料理レクは出来立てを召し上がれるので入居者様全員、とても喜んでいただけます。(福元 麻友)



さわやかながれやま館 千葉県流山市

麦わら帽子



麦わら帽子をかぶって、ながれやま農園で楽しいおしゃべり。お話をしていくと偶然にもご近所さんだったらしく会話がはずみました。これから仲良くしましょう。なんて、素敵な偶然。

今日の収穫です。ナスがどんどん取れますよ。りっぱなキュウリを見て嬉しそう。そして浅漬けにしてくださっています。キュウリを洗ってジプロックに入れます。浅漬けの素を入れて良く揉みこみます。明日のお昼に皆さまで少しずつ召し上がりましょう。きっと、ちょうど良く漬かっていると思いますよ。(藤島 真州美)



さわやか清田館 福岡県北九州市

防災訓練



先日、清田館では防災訓練が行われました。実際の火災を想定した避難誘導を、職員と共に取り組みました。まずは事前説明。職員にも、どこで火災が発生するかは伝えていません。その後…火災発生。すぐさま消防署に連絡。職員が発生源を探しに行きました。発生場所は6階北側ということで、利用者様は南側へ避難しました。続いては職員の消火器訓練を行いました。使用方法から消火方法まで、センター長よりご指導いただいて、いざ消火。消火器は使ってみないとわからないものですね。災害は起きないことが一番ですが、万が一を備え、起きた時でも被害を最小限に抑えられるよう、これからも徹底してまいります。(内田 光星)

さわやかなんよう館 愛知県名古屋市

料理サークル



料理サークルを開催しました。今回も作業担当に分かれ料理スタートです。久しぶりの調理ですが、慣れた手つきで上手に切っています。レシピをみて調味料をしっかりと計量。トマトの湯剥き作業。火傷しないように、おたまでそっと入れていきます。最後のチャーハンを作るところは各々で挑戦。食材を炒めて、卵とごはんを投入。全体が混ざるように、混ぜていきます。

はいっ完成! 皆さんとても上手にできました。できた料理を並べて最後はみんなでおいしく頂きました。(立石 真里)



さわやか愛の家あさくら館 福岡県朝倉市

たこやき屋さん!

今回はたこ焼き屋さんごっこをした時の様子をお届けします。本格的なたこ焼き屋さんにするために、午前中は、みんなで看板を作りました。たこ焼きや、タコの絵がたくさんあって、見ただけでワクワクしますね。男子チームは飾りつけをしています。

看板が完成しました。交代で、お客さん側と店員さん側になりました。店員さんが、ソースをかけてくれています。いただきます。たこ焼き屋さんごっこ楽しかったね。(山内 佑季美)





MESSAGE from PRESIDENT



ウチヤマグループ代表 内山 文治

真の優しさと愛情を伝えよう

緊急事態宣言の解除

長く続いていた緊急事態宣言が解除され、日本国内の経済活動も徐々に様々な自粛が解かれつつあります。休業が続いていたボナーのカラオケ店や飲食店も、各地域の休業要請の解除に伴って少しずつ営業を再開し、六月十二日によりやくカラオケ全店の営業が可能になっています。とはいえ、まだまだ営業時間は多くの店で短縮した状態で、団体での利用も制限するなど、以前と同じようにお客様に足を運んでいただけるようになるには、もう少ししばらく時間を要すると見られています。また、店舗の営業が再開されても、ウイルスの感染リスクがゼロになつたわけではありません。お客様が安心して利用できるよう、店舗内のウイルス感染予防対策は今後も継続していく必要があります。

さわやか倶楽部の介護施設においても、外部からの面会制限を続けてきましたが、六月に入ってから一部の地域を除いて制限の解除を行っています。施設に入居されているお客様やご家族様にとっては、直接お互いの顔を見て会話することができない状況が続くことになり、たいへんご心配をおかけしていましたが、「この時期だから仕方がないですね」と多くの方が快くご理解・ご協力していただき、本当に感謝しています。

新しい生活様式への対応

新型コロナウイルスの脅威は、特効薬やワクチンが開発されるまで、なくなることはありません。少し前まではコロナが終息した後の世界「アフター・コロナ」がどうなるのかと語られる時期もありましたが、最近ではコロナと共存していく「ウィズ・コロナ」の考えのもとに仕事や生活のあり方を見直す風潮が強くなっています。

新型コロナウイルスの拡大によって、世界全体の生活様式が変わるうとしていの中で、私たちの働き方、お客様へのサービスも変化が求められています。今まで当たり前のように行っていた仕事に制約が加わり、思うように動けなくなっている一方で、これからの時代に合わせた新しいサービスが続々と生まれています。今回のコロナショックは、人

類にとつてのピンチばかりではなく、捉え方によってはチャンスをもたらしきつかけにもなりうるのです。常に社会の動きを勉強し、時代の先を読んで前向きに行動する人だけが、次のチャンスをつかむことができます。

いつの時代でも変わらないもの

時代の変化に沿って仕事の方法は変わっていますが、その根底にある姿勢や考え方は変わりません。「慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義」という基本理念は、いつの時代でも守っていくべき私たちのポリシーであり、存在意義にも直結するものです。

五月十日の母の日、さわやか倶楽部が運営する多くの介護施設では、職員が女性のお客様へ日頃の感謝の気持ちを込めて、カーネーションの花やメッセージカードを贈りました。ご家族との面会が叶わない中で、この取り組みに感動された入居者様も多く、北九州市の住宅型有料老人ホーム「さわやか和布刈式番館」に入居されている山本様からは本社にお礼のがきを送っていただきました。

また、大分県別府市にある温泉ホテル「さわやかハートピア明礬」では、手書きのがきを作成し、常連のお客様へ発送しました。外出の自粛要請が続いて旅行を控えるお客様が多い中、来館を呼びかける内容ではなく、お客様の体調にお変わりがないかお伺いしながら、別府の風景写真を入れてホテルの近況をお伝えするものでしたが、そのがきを見られた多くのお客様が「頑張ってください」「コロナが落ち着いたら必ずまた行きます」と元気づける電話やおたよりをくださり、職員にとつての励みにもなっています。

喜びや感動は、何気ない一言や少しの気遣いによる行動から生まれることもあります。いつも基本理念を念頭に置いた判断や行動をしていれば、優しさや愛情は必ず相手に伝わります。その積み重ねがお客様との信頼の絆を育み、会社全体のイメージや業績の向上に繋がってきます。新型コロナウイルスが世の中に不安を増大させている今だからこそ、私たち一人ひとりが『真の優しさと愛情』を発揮して、お客様に心の安心と生きる喜びを感じていただけるように心がけましょう。

さあ、読んでみよう！ 今月の推薦本をご紹介します！



- | | | |
|-------------------------------|--|--|
| 1 Think Smart
(ロルフ・ドベリ) | 2 トム・ソーヤーの冒険
(マーク・トウェイン) | 3 失敗の本質～日本軍の組織論的研究～
(戸部良一/寺本義也/鎌田伸一/杉之尾孝生/村井友秀/野中郁次郎) |
| 4 いつも機嫌がいい人の小さな習慣
(有川 真由美) | 5 三びきのやぎのがらがらどん
(マーシャ・ブラウン 絵/せたていじ 訳) | |

LIFE MAP ライフマップで 生きがい発見!!

story
12

人生の輝きを取り戻すために…

さわやかおおみや館 [埼玉県さいたま市]

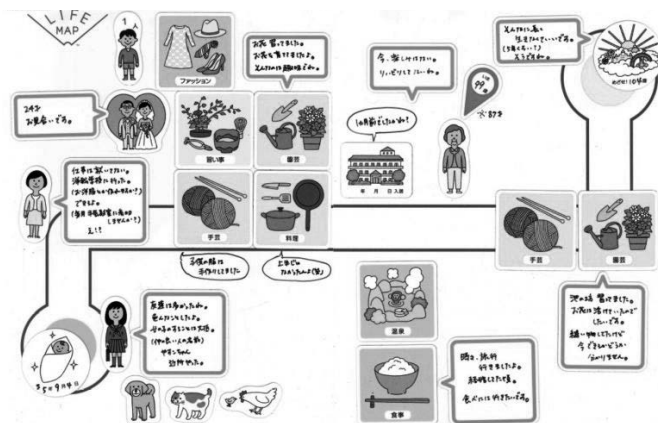
三宅様は昭和9年1月7日生まれの86歳で、東京・日暮里生まれ。お母様が早くに亡くなられ、祖父母に育てられ妹様が一人いらっしゃいます。幼少期は戦争で疎開し、終戦後に帰ったらお父様が再婚をされていて新しい母親がいたそうです。その時はあまり嬉しいとは思わなかったものの、後にできた3人の兄弟・姉妹とは仲が良く、今でも交流があるとのこと。



若い頃に知り合った旦那様は同じ会社の同僚で、社内の社交ダンスでペアを組んで優勝し、賞品の海外旅行で仲良くなって結婚されたそうです。26歳で結婚し、29歳で長女様、その後次女様を出産。旦那様は他界されましたが、二人の娘様は今も三宅様と仲が良く、交代でご面会に来られています。

そんな三宅様ですが、長女様と同居していた2019年3月に入れ歯を飲み込んでしまいます。帝京大学病院に入院して気管切開手術で取り出し、リハビリの為5月に別の病院へ転院となりました。その後、2019年7月に再び帝京大学病院に入院し、前回手術の管を抜く手術をされるなど、何度か転院を繰り返されています。退院後には自宅での生活も考えられましたが、同居している長女様は劇団関係の仕事をされていて自宅にいたことが少ないため、自宅での生活に戻るのには困難と判断されました。そうして色々施設を探される中で、見学時におおみや館を気に入ってくださり、入居となりました。

入居当初は車いすで生活され、入れ歯が無いので食事もおかゆが中心で、なかなか周りの方達とも馴染めず孤独を感じられているようでした。少し時間がたつと、職員とは少しずつ会話をされ明るくなって来た様子が見受けられました。次はどなたにライフマップで聞き取りをさせていただこうかと思案中でしたので、「これを機に三宅様の本当の思いをお聞きし、おおみや館での生活を楽しんでいただこう」と考えました。そこでご本人様、娘様にライフマップのことをお話すると快く引き受けてくださいました。そして、ライフマップを使って三宅様の今まで生きてこられた人生や思い、今後の希望などを知りました。



私たちにできることは? 「やっぱり社交ダンスでしょ」ということで、職員も協力させていただき、三宅様をリーダーとした社交ダンスクラブを作ることを目標にしました。まずはしっかりと食べていただく。そして元気にリハビリをしていただく。目標が明確になり、ご本人様が望まれていた普通の食事に戻すことに注力しました。

最初は柔らかいごはん、おかずは刻みからスタートしました。入れ歯は食事の時だけ使用し、車椅子からの立ち上がりのリハビリも始めました。リハビリ担当の先生の指導日はもちろん、それ以外の日にも先生からのカリキュラムを勉強して職員がリハビリを行いました。娘様にもご協力いただき、面会の日にもリハビリを行っていただきました。そのおかげで三宅様はみるみる回復され、車いすから歩行器になり、食事も普通食になりました。職員の見守りは必要ですが、歩行もできるようになりました。



これからいよいよ社交ダンスへ! と思った矢先、娘様達の希望で三宅様はご自宅の近くの施設に移ることとなりました。三宅様が一番輝いていた頃の社交ダンスの思い出を再現することができず残念ではありましたが、ご本人様だけでなく娘様にも「感謝しきれない」とのありがたいお言葉を、涙とともにいただきました。私達職員も、三宅様との生活の中で「思いと希望、輝く人生は、大きく人を変える」ということを教えていただきました。これからも三宅様からいただいた学びと介護の喜びを胸に、入居者様の心をしっかり支えていきたいと思ひます。

(さわやかおおみや館・梅村 美智子)



コロッケ倶楽部 天神南店



2020年6月1日、福岡市南区にボナーのカラオケ部門の新店舗「コロッケ倶楽部天神南店」がオープンしました。新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言が発令されたことにより、当初のオープン予定が延期になっていましたが、福岡県でカラオケボックスの休業要請が5月末に解除されたことで、ようやくオープンすることができました。店内でもウイルス対策を万全に行いながら、マスク越しの笑顔でお客様をお迎えしています。



〔天神南店〕

〒810-0021 福岡市中央区今泉1丁目22-18-8F

TEL.092-707-3314 年中無休

■営業時間 当面の間10:00～翌朝3:00

■アクセス 地下鉄七隈線「天神南駅」より徒歩約2分、
地下鉄空港線「天神駅」より徒歩約7分。



栗原店長よりごあいさつ!



人通りが多かった天神地区もまだ元のような賑わいはありませんが、スタッフと協力してお客様に愛される店づくりを行ってまいります。周辺には競合店も多い中、コロッケ倶楽部の特長をしっかりとPRしていきます。まだまだ勉強させていただくことも多いと思いますが、これからもよろしくお願いします。(栗原 淳)

コロッケ倶楽部 茨城石下店



2020年6月19日、茨城県常総市でもカラオケ部門の新店舗「コロッケ倶楽部茨城石下店」がオープンしました。茨城県内では、龍ヶ崎市の「コロッケ倶楽部龍ヶ崎店」に続いて2店舗目となります。地元の方が多く利用する大型スーパー「メガセンタートライアル」の2階部分で、オープン前から多くの方に興味を持っていただいています。こちらもウイルス対策を抜かりなく行い、安全・安心な環境でお客様をお待ちしています。



〔茨城石下店〕

〒300-2707 茨城県常総市本石下4421-1

メガセンタートライアル石下店2階

TEL.0297-43-0070 年中無休

■営業時間 10:00～翌朝5:00

■アクセス 関東鉄道常総線「石下駅」より徒歩約5分



鳥居店長よりごあいさつ!



このたび、新店舗を任されることになり、光栄に思うと同時に責任を感じています。オープンの準備段階から緊張感のある毎日が続いていますが、ここで売上をしっかりと立てていこうという意気込みもあります。近隣にカラオケ店が少ない地域でもありますので、お客様に愛される店づくりによって地域No.1を目指します。(鳥居 貴)

(株)さわやか倶楽部

今後の
開所予定



名称		定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやか室蘭番館	[北海道室蘭市]	特定施設(50床)	2021年 1月
2 さわやかふか家(や)の里	[埼玉県深谷市]	特定施設(50床)	2021年 2月
3 (仮)さわやか福島黒岩館	[福島県福島市]	特定施設(50床)・ショートステイ(11床)	2021年 3月
4 (仮)さわやか明石二見館	[兵庫県明石市]	特定施設(50床)	2021年 3月
5 (仮)さわやかこおりやま館	[福島県郡山市]	特定施設(60床)	2021年 5月

あなたのお悩み話してみませんか?

さわやか相談室

お気軽にどんなことでもご相談ください。
お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@docomo.ne.jp

ひとりで
悩まないで!

